

公共下水道供用開始区域が (下水道の使用できる区域)

4月1日から**30.12**ヘクタール広がりました！

公共下水道供用開始区域

- ◇大字福島の一部 0.12ヘクタール
- ◇大字小幡・上野(農業集落排水事業整備区域) 30.00ヘクタール



住みよい快適な環境づくりのために

供用開始区域を告三

公共下水道の使用できる区域が新たに追加されました。区域内の家庭では、排水設備を設置することにより、トイレや台所などの汚水を直接公共下水道に流すことができますようになります。

下水道への接続工事を

公共下水道が完成し処理区域になると、くみ取り式トイレの場合は3年以内に水洗トイレに改造し、公共下水道に接続することが下水道法に定められています。

工事は排水設備指定工事店で

排水設備工事を行うときは、必ず「指定工事店」※へ申し込んでください。「指定工事店」以外の業者が工事することは規則により禁じられています。

※「指定工事店」とは、工事が適正に行われるよう町が指定し指導を行っている業者です。



指定工事店は町内33社、町外78社が登録しています。見積り合わせなどで比較して選定しましょう。

浄化槽設置補助金

転換に伴う排水設備の工事を対象とした補助制度を追加し、最大30万円の加算ができます。

対象区域	次の区域を除く町内全域 ・公共下水道事業計画区域 ・農業集落排水事業整備区域								
対象者	・住宅などを新築・増築し、新しく合併処理浄化槽を設置する人 ・住宅などのくみ取り槽または単独浄化槽から転換し、合併処理浄化槽を設置する人								
補助金額	・設置や転換方法、合併処理浄化槽の人槽区分により補助金額は異なります。								
	【例】単独処理浄化槽(5人槽)から合併処理浄化槽(5人槽)へ転換するときの 最大金額								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置費補助</td> <td>279,000円</td> </tr> <tr> <td>加算分</td> <td>300,000円 (宅内排水設備補助)</td> </tr> <tr> <td>補助金額合計</td> <td>579,000円</td> </tr> </tbody> </table>		金額	設置費補助	279,000円	加算分	300,000円 (宅内排水設備補助)	補助金額合計	579,000円
		金額							
設置費補助	279,000円								
加算分	300,000円 (宅内排水設備補助)								
補助金額合計	579,000円								

宅内排水設備工事費補助金

浄化槽などから下水道に接続するときの工事費用の一部として補助金を交付します。

対象者	・町内在住で、建物の所有者や所有者の同意を得た使用者 ※ただし、令和6年3月31日までに実績報告書を提出できる人
対象経費	・住宅のくみ取り槽や浄化槽(合併・単独)から下水道に接続するための宅内排水設備工事に要する費用
補助金額	・上限3万円 ※ただし、申請時に同居する中学生以下の子どもがいる場合は上限5万円
申請期限	申請は令和6年1月31日(水)まで ※この補助金は今年度で終了します。

詳細については、町ホームページをご確認ください→



水道課業務係 ☎(64) 8316・施設係 ☎(64) 8317

「インスタフォトコンテスト2022」の入賞作品が決定

■産業課フォトコンテスト係 ☎ 8320

写真で伝える町の魅力
Instagramで発信



町の魅力を伝え、観光PRに活用できる写真を募集した「インスタフォトコンテスト2022」に224点の応募がありました。審査の結果、入賞作品8点(最優秀賞1点・優秀賞7点)が決定しましたので、紹介します。

なお、入賞作品を含む応募作品は、町民カレンダーや観光パンフレットに掲載するなど、町のPRに広く活用されます。



最優秀賞



『かんらDEアンブレラスカイ』
(mochi1photoさん)

優秀賞



『紅葉山公園』
(k.b.labraさん)



『アンブレラスカイ』
(73.wave.73さん)



『うしろ姿』
(yuuko.rikiiaifuniさん)



『COLORFUL』
(meicam_cu_jさん)



『甘楽総合公園 桜並木』
(ozegaharaさん)



『楽山園』
(mega_tanukiさん)



『アンブレラスカイ
～路面リフレクション』
(shinopapa527さん)

インスタフォトコン
2023も開催中!



企業版ふるさと納税

甘楽の天然水商品化プロジェクト

事業の趣旨に賛同し、下記の企業が寄附されました。

(3月15日入金確認まで。公表希望のみ掲載)

企業名	金額
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(東京都渋谷区)	100,000円



目録を茂原町長に手渡す桜井直和群馬支店長(左から2番目)

●●● 善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします ●●●

青少推



ありがとう
言葉で伝わる
あたたかさ

ありがとう
感謝の言葉を
家族にも

(甘楽中1年 大河原衣恋)

(小幡小5年 矢島那奈)

甘楽町青少年育成推進員連絡協議会が令和4年度に募集した「家庭の日」標語の最優秀賞作品です。(学年は4年度・敬称略)

毎月
第1日曜日
家庭の日

甘楽町議会議員選挙 選挙公報を発行します

選挙公報とは、候補者の氏名、経歴、写真、政治に関する意見などを掲載したものです。

町では、4月23日(日)執行予定の甘楽町議会議員選挙において選挙公報を発行します。有権者の皆さんは、投票する際の参考にしてください。

なお、無投票となった場合は選挙公報の発行はありません。



配布方法

4月18日(火)	夜(おおむね午後8時以降)	町ホームページに掲載
4月20日(木)	午後(おおむね午後1時以降)	役場、ら・ら・かんら、 にここ甘楽にて配布
4月21日(金)	朝刊	新聞折り込みにて配布

■問い合わせ 甘楽町選挙管理委員会 ☎74-3132

町のわだい プラス

風船でつながる気持ち

「甘楽町文化会館の前を散歩していたら風船を拾いました」と高崎市吉井町在住の男性から情報をいただきました。話を伺うと、その風船には「岩村田小学校」からのメッセージが付いていて、児童と手紙のやりとりをしたということでした。

約500個の風船が大空へ



風船に付いていた短冊

調べてみると、この風船は昨年11月11日に、長野県佐久市の岩村田小学校が創立150周年記念事業の「バルーンリリース」として放ったものでした。

学校に確認すると、短冊を付けた風船が空高く上がった数時間後には甘楽町の男性から「子どもと遊んでいた時に風船が落ちてきて、同じようにバルーンリリースをした経験のある子どもに促され電話をした」と最初の電話がかかってきたそうです。そのほかにも甘楽町の人から、「子どもの頃に自分もバルーンリリースを行ったことを思い出した」「甘楽中学校の校門付近で拾った」「勉強を頑張って！」など、連絡があったとのことでした。

峠を越えた風船がつかないで縁、心温まるエピソードを伺うことができました。